

「舞鶴市総合モニタリング情報配信システム」の運用開始

河川の水位情報を、ひとつの画面で見ることができるようになりました

舞鶴市とオムロン ソーシャルソリューションズ株式会社は、国・府が公開している河川水位と、舞鶴市が管理する河川水位を市民のみなさまがWEBで確認でき、河川の水位を避難情報と連動させることで、より安全な避難行動に繋げる「舞鶴市総合モニタリング情報配信システム」を開発しています。

今回は、その第1ステップとして、市内全域の河川水位を一つの画面上に表示し、河川の状態を図示したイラストやグラフで水位の変化を視覚的に確認できるようになりました。

舞鶴市とオムロン ソーシャルソリューションズ株式会社（以下、OSS）は、2019年4月に包括連携協定を締結し、AIやIoTなどの最新技術を活用して人と人との繋がりがや助け合い、互いを思いやる「共助」の仕組みを創設し、地域課題の解決を図る未来型のスマートなまち「ITを活用した心が通う便利で心豊かな田舎暮らしができるまち」の実現を目指しています。

そういったなか、過去には5年間に3度も台風等による浸水被害を被った本市は、「ビッグデータ+AIによる街全体の効率的な見守り」の実現に向け、OSSとともに、民間企業や高等教育機関との連携を深める中で、モニタリングシステムの開発を進めてきました。

近年、気候変動等の影響により、大型台風や局地的豪雨の発生は全国で増加傾向にあり、豪雨災害の危険はますます高まると考えられています。こうした中、より早期に災害の予兆を検知するしくみや、防災体制の強化が課題となっていました。

市民のみなさまは、今回公開する「舞鶴市総合モニタリング情報配信システム」を活用することで、PCやスマートフォンなどの端末から最寄りの河川の水位をリアルタイムで確認いただくことが可能になります。大雨や台風接近時などに本システムが提供する情報と、今後の気象情報などを考え合わせることで、災害発生時の迅速かつ安全な避難行動に活用いただけます。

また、今後は水位情報に加え、潮位や積雪、雨量、二酸化炭素濃度など、生活に身近な情報を順次盛り込み、普段から閲覧いただける身近なサイトとすることで防災意識を向上し、安全・安心なまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

舞鶴市とOSSは、本システムの提供を通じて避難支援の即応性を高めることで、地域の皆さまの安全確保に貢献してまいります。

【モニタリング箇所等】

河川水位モニタリング箇所 43箇所（新設4箇所）

モニタリング河川

国管理河川 由良川(13)

府管理河川 高野川(4)、与保呂川(3)、志楽川(3)、伊佐津川(2)、米田川(2)

祖母谷川(2)、岡田川(2)、朝来川(1)、河辺川(1)、女布川(1)

桧川(1)、久田美川(1)、土佐川(1)、福井川(1)、堀川(1)

計 15河川

市管理河川 間川(1)、佐織谷川(1)、寺川(1)、松島川(1)

計 4河川

【特徴】

- ・大雨や台風接近時の河川の水位情報をリアルタイムで確認
- ・スマートフォンからもアクセス可能
- ・利用者の現在地を中心に情報を表示
- ・危険度を分かりやすく伝えるために、河川の水位を色分けして表示

【運用開始日】

令和3年7月28日（水）

<https://www.plus.allwatch.jp/maps/maizuru>



【今後の取組】

内閣府SIPによる「市町村災害対応統合システム」の実証実験モデル都市（全国で7自治体）の取組みを進め、AI判定結果を「舞鶴市総合モニタリング情報配信システム」と連動させることにより、自治会ごとに、6時間先の避難情報を発信できるシステムづくりを目指しています。

【お問い合わせ先】

舞鶴市 建設部 土木課

東山

☎0773-66-1053、FAX0773-62-9894

E-Mail : doboku@city.maizuru.lg.jp

舞鶴市 市長公室 危機管理・防災課 井上

☎0773-66-1089、FAX0773-64-7688

E-Mail : kikikanri@city.maizuru.lg.jp

オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社

グループ企画室 経営戦略部

吉田・森

☎03-6718-3702、FAX02-6718-3707

E-Mail : oss-webmaster01@omron.com